

2025年10月12日

主日礼拝

《礼拝》

礼拝讃美歌⇒371番（SK 姉）

『御恵みを身に受くれば』

聖書⇒詩編 23 篇（MM 姉）

『主は羊飼い、わたしには何も欠けることがない。

主はわたしを青草の原に休ませ／

憩いの水のほとりに伴い

魂を生き返らせてくださる。

主は御名にふさわしく／

わたしを正しい道に導かれる。

死の陰の谷を行くときも／

わたしは災いを恐れない。

あなたがわたしと共にいてくださる。

あなたの鞭、あなたの杖／

それがわたしを力づける。

わたしを苦しめる者を前にしても／

あなたはわたしに食卓を整えてくださる。

わたしの頭に香油を注ぎ／

わたしの杯を溢れさせてくださる。

命のある限り／

恵みと慈しみはいつもわたしを追う。

主の家にわたしは帰り／

生涯、そこにとどまるであろう。』

（祈り）

礼拝讃美歌⇒331番（旧 253 番）

『主イエスはわれの』

聖書⇒ガラテヤの信徒への手紙 3 章 26~27、29 節 (SK 兄)

『あなたがたは皆、信仰により、キリスト・イエスに結ばれて神の子なのです。洗礼を受けてキリストに結ばれたあなたがたは皆、キリストを着ているからです。』

あなたがたは、もしキリストのものだとするなら、とりもなおさず、アブラハムの子孫であり、
約束による相続人です。』

聖書⇒ネヘミヤ書 8 章 10d 節

『今日は、我らの主にささげられた聖なる日だ。』

(祈り)

聖書⇒出エジプト記 16 章 4a~b、31a 節 (NH 兄)

『主はモーセに言われた。「見よ、わたしはあなたたちのために、天からパンを降らせる。

イスラエルの家では、それをマナと名付けた。』

聖書⇒ヨハネによる福音書 6 章 49~51b 節

『あなたたちの先祖は荒れ野でマンナを食べたが、死んでしまった。しかし、これは、天から降って来たパンであり、これを食べる者は死なない。わたしは、天から降って来た生きたパンである。このパンを食べるならば、その人は永遠に生きる。』

(祈り)

礼拝讃美歌⇒238 番 (旧 89 番) (KH 兄)

『天地造りて』

《パン裂き》

聖書⇒コリントの信徒への手紙一 11 章 23~26 節 (KH 兄)

『わたしがあなたがたに伝えたことは、わたし自身、主から受けたものです。すなわち、主イエスは、引き渡される夜、パンを取り、感謝の祈りをささげてそれを裂き、「これは、あなたがたのためのわたしの体である。

わたしの記念としてこのように行いなさい」と言われました。また、食事の後で、杯も同じようにして、「この杯は、わたしの血によって立てられる新しい契約である。飲む度に、わたしの記念としてこのように行いなさい」と言われました。だから、あなたがたは、このパンを食べこの杯を飲むごとに、主が来られるときまで、
主の死を告げ知らせるのです。』

(式)

礼拝讃美歌⇒145 番
『主イエスよわれらは』

《建徳》

聖書⇒使徒言行録 17 章 11 節 (CN 兄)

『このユダヤ人たちは、テサロニケのユダヤ人よりも素直で、非常に熱心に御言葉を受け入れ、そのとおりに
かどうか、毎日、聖書を調べていた。』

聖書⇒ルカによる福音書 10 章 26 節

『イエスが、「律法には何と書いてあるか。あなたはそれをどう読んでいるか」と言われると、』

聖書⇒ペトロの手紙二 1 章 20~21 節

『何よりもまず心得てほしいのは、聖書の預言は何一つ、自分勝手に解釈すべきではないということです。な
ぜなら、預言は、決して人間の意志に基づいて語られたのではなく、人々が聖霊に導かれて神からの言葉を語
ったものだからです。』

聖書⇒コリントの信徒への手紙一 2 章 14 節

『自然の人は神の霊に属する事柄を受け入れません。その人にとって、それは愚かなことであり、理解できな
いのです。霊によって初めて判断できるからです。』

聖書⇒マタイによる福音書 5 章 18 節

『はっきり言っておく。すべてのことが実現し、天地が消えうせるまで、律法の文字から一点一画も消え去る
ことはない。』

聖書⇒テモテへの手紙二 3章 15a 節

『また、自分が幼い日から聖書に親しんできたことをも知っているからです。』

聖書⇒マタイによる福音書 7章 28~29 節

『イエスがこれらの言葉を語り終えられると、群衆はその教えに非常に驚いた。彼らの律法学者のようにではなく、権威ある者としてお教えになったからである。』

聖書⇒マタイによる福音書 4章 4 節

- 『イエスはお答えになった。「人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる」／と書いてある。』

聖書⇒使徒言行録 4章 10~12 節 (KH 兄)

『あなたがたもイスラエルの民全体も知っていただきたい。この人が良くなって、皆さんの前に立っているのは、あなたがたが十字架につけて殺し、神が死者の中から復活させられたあのナザレの人、イエス・キリスト

の名によるものです。この方こそ、／

『あなたがた家を建てる者に捨てられたが、／

隅の親石となった石』／

です。ほかのだれによっても、救いは得られません。わたしたちが救われるべき名は、天下にこの名のほか、人間には与えられていないのです。』

聖書⇒コリントの信徒への手紙一 1章 2~3 節

『コリントにある神の教会へ、すなわち、至るところでわたしたちの主イエス・キリストの名を呼び求めているすべての人と共に、キリスト・イエスによって聖なる者とされた人々、召されて聖なる者とされた人々へ。イエス・キリストは、この人たちとわたしたちの主であります。わたしたちの父である神と主イエス・キリストからの恵みと平和が、あなたがたにあるように。』

礼拝讃美歌⇒62 番 (旧 16 番) (KH 兄)

『イエスよいかばかり』

《建徳要旨》